

狩猟免許等の取得支援について

全国的に狩猟人口が減少・高齢化する傾向の中で、八雲町の野生鳥獣の保護管理体制を維持するため、捕獲の担い手となる人材の確保を目的として、新たに狩猟免許等を取った方を対象として、狩猟免許の取得、猟銃の所持許可の取得及び猟銃の購入等に要する経費に対し補助金を交付します。

野生鳥獣による農作物等の被害でお困りの方や、狩猟に興味のある方など、この機会に狩猟免許等を取ってみたい方か。

【補助額】

補助対象経費の全額

【補助対象経費】

- ① 狩猟免許取得関連（講習会受講料、申請手数料、各種証明手数料）
 - ② 銃砲所持許可取得関連（講習会受講料、申請手数料、各種証明手数料）
 - ③ 銃砲装備関連経費（銃砲、保管ロッカー等購入費）
- ※③は25万円を上限とする。

【対象者】

町内に住所を有する満65歳以下の方で、左記の全てに該当する方

- ① 町税等を滞納していない方
- ② 新たに狩猟免許等を取った方
- ③ 北海道猟友会八雲支部に所属し、当該狩猟者登録を受けた年度の翌年度から5年間、町等が行う捕獲技術の習得に関する研修を受けることや町から有害鳥獣の捕獲活動への要請があった場合に従事することを誓約できる方
- ④ 過去に狩猟免許の取得等の経歴がない方

【問い合わせ先】

農林課林業係

☎0137-62-2203



狩猟免許試験の事前申請がはじまります

令和5年度の狩猟免許試験の受験を希望する場合、事前申請が必要となります。

※詳しくは北海道HPを確認ください。

【事前申請受付期間】

10月10日（火）～24日（火）まで



北海道HP

【問い合わせ先】

農林課林業係

☎0137-62-2203

エキノコックス症検診を受けましょう！

エキノコックスとは寄生虫の一種で、キツネやそのふんから排出される卵が体内に入ることによって感染します。北海道ではエキノコックス症の患者が毎年20名前後確認されていますので、5年に1度を目安に検診を受けましょう。

Q どうやって感染するの？
 ・ 沢水を飲んだり、加熱していない山菜を食べる。
 ・ 野草などに触れた手を洗わずに食べ物を食べる。
 Q 感染したらどうなるの？
 ・ 感染直後は無症状です。
 ・ 感染から5年～10年たつと腹部の違和感、疲れやすさなどが生じます。
 そのままにしておくと命にかかわることもあるので早期発見が重要です。

【検診について】

住民健診血液検査時に同時採血、エキノコックス症検診単独でも受診できます。
 ※料金無料。
 ※検査を希望される方は、事前申し込みが必要です。

【検診会場】

・ ふれあい交流センター
 くまいし館

《日時》

10月4日（水）
 午前6時30分～9時45分

・ 八雲町民センター

《日時》

10月9日（月）
 午前7時～10時45分

・ シルバープラザ

《日時》

10月10日（火）
 午前7時～10時45分

【申込・問い合わせ先】

・ 保健福祉課健康推進係

（シルバープラザ内）

☎0137-64-2111

・ 熊石総合支所住民サービス課

☎01398-2-3111